

## 安達太良山・迷沢

<期日> 2020年11月3日(火)

<山名> 安達太良山・迷沢

<山行種別> 沢登り

<メンバー・役割>

L菅○、鈴○

<コースタイム>

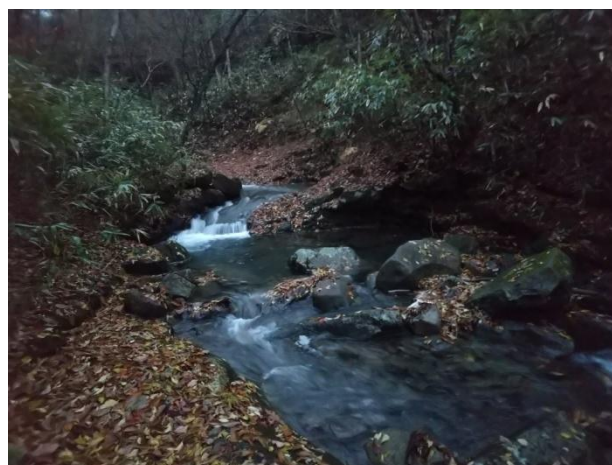
国道115号・新岩弓橋付近停車スペース(6:06)→迷沢出合(6:14)→4m滝(7:12)→階段状10段(7:23)→トイ状5m滝(7:47)→標高1230m付近の滑床(8:05)→左俣30m滝(8:16)→右俣20m滝(8:25)→右俣30m滝(9:03)→右俣20m滝下降完了(9:31)→停車スペース(12:10)

<行動記録>

11月で寒いが、今年登りたい滝があったので鈴○さんを誘って「迷沢」に行ってみた。この沢の下流部はそれほど面倒な滝はないが、上流部に連続して大きな滝がでてくる。

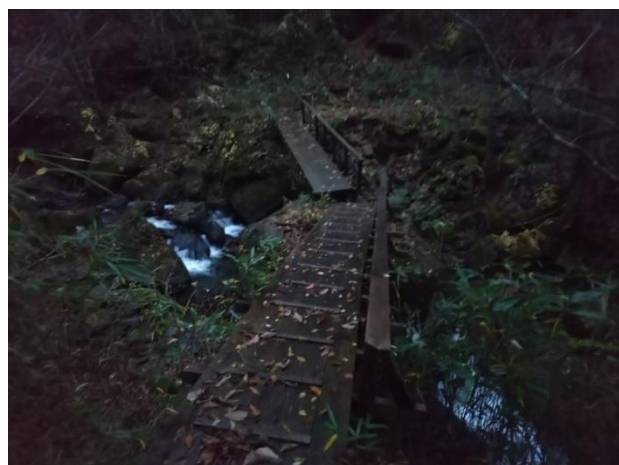
今回は限られた時間の中でこの滝の上流右俣の2つの滝を登って、そのままピストンで沢を下る予定だ。

この日は朝5:30に集合し6:00に出発。この時期は冬の足跡が聞こえてくる時期で、かなり冷え込んでいた。とにかく動かないと寒いので準備を早めにして出発。



迷沢に入る

あるが、だいたい開放的で、安達太良山の杉田川よりやや明るい印象がある。



仏沢の橋を渡る

仏沢の橋を渡りそのまま山道を進み、迷沢に入渓する。この時期は空気より水の中の方が暖かいので、沢登り自体はそれほど苦行ではない。そのまま晩秋で木々の葉が落ちている沢を黙々と進む。ときどき岸が高くなり、狭く暗くなる部分が



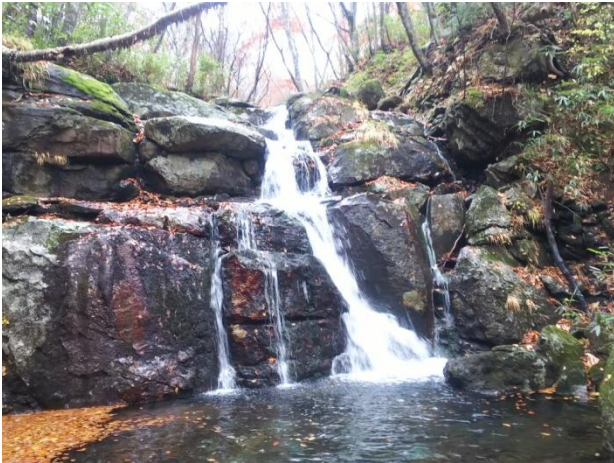
迷沢の溪相は開いたところが多い

7:12頃に「4m滝」が現れる。ここは左岸の水線脇を直登する。



4m滝

次に 7:23、「階段状の 10m 滝」到着。ここは左からも右からも行けるが、今回は左の右眼から登る。



階段状 10m滝

このあたりになぜか「目印」がたくさんあったが、登山道があるわけでもなく理由は不明。



目印が何個もあった

ナメが連続している部分に「小さな噴水」があった。



ナメ



ナメの中に小さな噴水



4m斜滝

当会の河○さんの以前の報告ではこの画像を「トイ状 5m滝」としていたが、どうみても「トイ状」ではなく「4m斜滝」に見えていたので不思議に思っていた。

しかしこれを登ってみるとその理由がよく分かった。この「4m斜滝」の上は不思議な「トイ状」の水線が続いていたのだ。



4m斜滝上のトイ状の水線

:58頃 標高 1200m付近の「ナメ滝」。ここからしばらくキレイなナメが続く。



ナメが続く



ゴロ帯に入る

ゴロ帯が出てきて、わかりにくい「二股」に到着する。二股から左俣の 30m滝が見える。今日は登らないが、また来る予定なので滝をチェック。チェック後、二股を右に進み「右俣の 20m滝」に到着。ここはしたたるくらいの水しか落ちていな



左俣の 30m滝



二股 とてもわかりにくい



右俣の 20m滝

いので、どちらかというとも岩登りのような感じである。本日のメインの1つはこれを直登することだ。難しくはなさそうなので、ザックを背負ったまま自分がリードする。真ん中の出っ張った白い岩のすぐ左を登る。ちょっとヌルヌル感があつたが問題ない。中央まで登ったら左へ平行移動し右

岸の灌木にビレイをとる。そこからまた中央に戻り、白い岩の左筋を直登する。おおよそ4分の3登ったあたりで、ハーケンを1枚打ちビレイをとる。そしてそのまま直登し滝の上部に立つことができた。滝の上部には灌木があるのでそれを使ってセカンドをビレイする。鈴〇さんも問題なくス



#### 右俣 20m滝直登完了後続をビレイする

ルスルとビレイを回収しながら登ってくる。滝の上でロープを整理し次へ進むと 9:03 にすぐ次の右俣 30m滝が見える。ここもできれば直登したかったが、今回は協議の結果やめることにした。その理由は「寒さ」。先ほどの 20m滝も登っているときに手がかじかんで、うまく岩がつかめなかった。二股に着いたころから気温が一気に下がり、寒さが辛くなってきていることがおおきな理由だ。この 30m滝も見た感じでは中央を直登できそうだったが、寒さには勝てないので、右俣の 30m滝は、写真だけを撮って、今回はそこから戻ることにした。



右俣の 30m滝

まずは 20m滝を懸垂下降し、そこからゴーロを急いで下り二俣を越えると気温があがり少し落ち着いた。



#### 下りはヌルと落ち葉でスリッパする

あとは沢を下るだけだが、ヌルと落ち葉で滑りやすくなっているので注意しながら下るが、それでもお互い足を滑らせて転んで水に浸かり、冷たい思いをする。止まるとカラダが冷えてくるので急いで下るが帰りは長く感じた。

ようやく車にたどりついて急いで濡れた服を脱いで一息つく。今回は1つしか滝に登れなかったが、次回は宿題の滝に登りたい。(秀)



仏沢の橋を渡り完了

